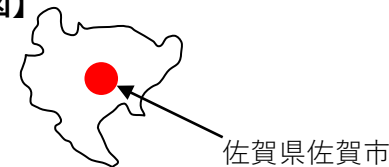


ミニトレーニングファームを核とした新規就農者の確保・育成

- 就農希望者が技術習得のために必要な研修の場の確保や就農に向けた支援体制が十分ではなかったことから、令和5年度に就農希望者が先進農家（トレーナー）から技術を学べる研修圃場としてミニトレーニングファーム（ミニTF）を整備するとともにサポート体制の構築を図った。
- 研修・就農準備段階から就農後まで、部会や関係機関で連携し、就農希望者・新規就農者へのサポートを行う。

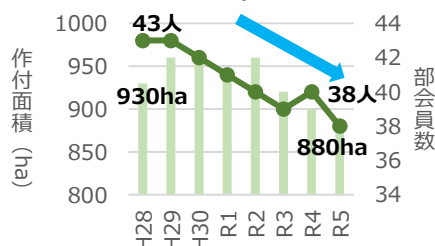
【位置図】



佐賀県佐賀市

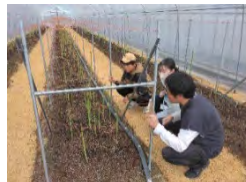
取組前

- 県内有数のアスパラガスの産地であるが、高齢化等により部会員数が減少。
- 就農セミナーへの参加者は多いものの研修や就農につながっていなかった。
- また、地域外や農業外出身者からの相談が増えてきたことから、多様な就農希望者が確実に就農できるためのサポート体制を構築する必要があった。



取組内容

- R5年度に推進協議会を設置しサポート体制の構築と研修農場（ミニTF）の整備を進めた。
- 就農希望者を対象にセミナーを開催し18名が参加。ミニTF研修生に4名の応募があり、1名が令和6年1月より第1期生として研修を開始した（2年間）。
- 研修開始後は、トレーナーによる技術指導、基礎講座の実施、農地や施設整備など就農に向けた支援を行った。



取組後(成果)

- 毎年1名（計3名）がミニTFで研修し第1期生が令和8年1月に就農した。
- 研修開始後すぐに就農に向けた準備が必要であるが、協議会でスケジュールを共有し役割分担しながら支援する体制ができた。
- 就農後も巡回指導、若手研修会の実施等によりサポートしていく。

研修生	就農者	就農予定者
3	1	2

【サポート体制】

佐賀市アスパラ部会TF運営協議会
 <アスパラ部会、トレーナー>
 生産技術や地域の決まりごと等の指導、人脈作りのサポート、農地や資材等のあっせん、相談対応、情報提供 等

<JAさが佐城園芸センター>
 研修生への経営指導、修了生の就農支援、運営協議会の開催等

<佐賀市>
 研修生の呼び込み、住居の情報提供、修了生の就農支援 等

<県佐城農業振興センター>
 研修生の呼び込み（就農啓発イベントの開催）、栽培技術、経営指導、修了生の就農支援 等

新規就農者や研修生の声

- TFがあることで、佐賀が地元でなくても安心して就農に向けて研修に取り組むことができる。
- 基礎からしっかり教えてもらい、自分の管理する圃場で実際にやってみることができるのが大きい。

サポート体制構築事業 活用年度：令和5年度

【問合せ先】 佐賀県農業協同組合
 佐城園芸センター園芸指導課
 TEL：0952-29-9750
 E-mail：engeishidouka12@saga-ja.jp